◆**平成22年度一般会計補正予算**

Q 今回計上されている、埼玉野菜生産力強化支援事業の目的は農業の促進ということだが、具体的にはどのような効果を狙ったもので、市ではどう関与していくのか。

A 主力野菜の生産や出荷の省力化、規模拡大を図り、また生産力を強化することで野菜農家の経営の安定と野菜の安定供給を図ることが期待でき、農業の振興発展につながると考えている。

◆**西中学校耐震補強工事（第2期）請負契約の締結**

耐震補強工事、外壁改修、屋上防水改修工事を実施するもの

Q 入札額が調査基準価格を下回っているが、労働者の賃金はどうなるのか。

A 適切な賃金の支払いを配慮するよう、狭山市建設工事請負等競争入札参加者心得の条文の一部改正を行い、請負者に指導している。

第2期工事が始まる西中学校

Q 使っていない校舎があるが、どのように考えたのか。

A 普通教室や特別教室、総合学習室や少人数指導室、多目的教室などに利用されていて、すべてが使用していないという状況ではないため、全棟を耐震化することとした。

その他の議案

◆教育委員会委員の任命（小川明美氏）

◆人権擁護委員候補者の推薦（小野田淑子氏）

◆国民健康保険税条例の一部改正

◆埼玉県市町村総合事務組合の規約変更

◆彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少

◆埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少

◆山王中学校耐震補強工事請負契約の締結

◆鵜ノ木雨水幹線築造工事（その4）請負契約の変更契約の締結

◆市道路線の認定（1件）

◆市道路線の廃止（3件）

議会活性化特別委員会を設置

市議会では、議会活性化のための改革事項の調査および検討を行い、市民の負託に応えられる議会活動、議員活動の実現を目指し、10名の委員で構成する議会活性化特別委員会を6月18日に設置しました。

委員長　中村正義
副委員長　栗原武
委員　新良守克
　　町田昌弘
　　齋藤誠
　　伊藤彰
　　中川浩
　　東山徹
　　磯野和夫
　　大沢えみ子

委員会の構成

◆**常任委員会**

総務経済委員会
委員長　磯野和夫
副委員長　三浦和也
委員　小谷野剛
委員　田中寿夫
委員　田村秀二
委員　渡辺智昭
委員　大沢えみ子
委員　吉沢永次

文教厚生委員会
委員長　新良守克
副委員長　齋藤誠
委員　伊藤彰
委員　中川浩
委員　東山徹
委員　栗原武
委員　広森すみ子
委員　岩田三司

建設環境委員会
委員長　町田昌弘
副委員長　加賀谷勉
委員　高橋プラクソン久美子
委員　中村正義
委員　大島政教
委員　猪股嘉直
委員　尾崎忠也
委員　手島秀美

◆**基地対策特別委員会**
委員長　田村秀二
副委員長　栗原武
委員　加賀谷勉
委員　齋藤誠
委員　東山徹
委員　猪股嘉直
委員　尾崎忠也
委員　吉沢永次

◆**議会運営委員会**
委員長　田村秀二
副委員長　磯野和夫
委員　新良守克
委員　町田昌弘
委員　加賀谷勉
委員　伊藤彰
委員　三浦和也
委員　田中寿夫
委員　東山徹
委員　猪股嘉直

総務経済委員会

活用に期待！ 産業労働センター

◆**所管事務調査**

産業労働センターが本年4月1日にオープンし、指定管理者の管理運営のもと2カ月を経過したことから、現在の利用状況などについて担当からの説明を受け現地調査を行った。

企業や団体の展示もできます

◆**議案審査**

山王中学校耐震補強工事請負契約の締結

Q 低価格入札になっているが、不具合があった場合に、どれくらいまで補償があるのか。

A 重大な過失による場合には、最大10年までが瑕疵担保責任となる。また、質の確保については、低価格調査を実施し、通常よりも厳格な姿勢で検査に臨んでいる。

鵜ノ木雨水幹線築造工事（その4）請負契約の変更契約の締結

Q 今回の変更契約の経緯は。

A 今回の流入人孔は当初から計画にあったが、当初は防衛省の補助採択された部分が幹線だったので、今回の分は外されていた。

その後、防衛省の担当と協議を重ね、昨年、本体工事とあわせて実施することで補助採択されることになった。

文教厚生委員会

子育てプレイスのご利用を！

◆**所管事務調査**

改修工事を終え、2月から「つどいの広場事業」として『子育てプレイス広瀬』を開設した第三児童館の現地視察後、開設に至る経過や事業概要などの説明を求め、所管事務調査を行った。

説明の概要

・つどいの広場事業は、地域バランスに配慮しつつ市内7カ所の整備を目指し、この広瀬で5カ所の整備を終えた。

・当事業は、核家族化や少子化で地域での交流の機会の少ない乳幼児の保護者やその子のため、気軽に集い、仲間づくりができ、さらに保育士の育児相談や子育てに関する情報、講習会などを受けられる場をつくり、健全な親子の育成を図ることが目的である。

・『子育てプレイス広瀬』は、月～土曜日の午前9時30分～午後4時30分まで開設。休日は日曜日、国民の祝日、年末年始である。

子育てプレイス広瀬を視察

主な質疑

Q 今後の整備方針や計画は。

A 地域性を配慮しつつ、公共施設の空きスペースなどの状況により設置したいと考えているが、まだ具体的な計画はない。

建設環境委員会

下水道事業に公営企業法を適用

◆**所管事務調査**

下水道事業は近い将来、下水道施設の更新や維持管理に多額の費用がかかることが予想される。

これらに的確に対応するには長期的に安定した経営基盤を構築することが必要であり、効率的な運営と経営基盤の強化、事務の効率化を図るため、下水道事業公営企業法適用開始を平成23年4月1日を目指して準備を進めている。

Q 水道事業と同じような形になるのか。

A 内容的には同じようなシステムになる。

Q 組織的に水道と下水道を組織統合するということだが、どのようになるのか。

A 職員の身分が企業職員となり、水道と一体化される。会計は、水道会計と下水道会計は一体化せず、別々の会計となる。ただし、会計システムは効率化の観点から、水道が採用しているものをそのまま下水道も導入する。

特殊人坑（マンホール）を視察。
内径は7.5m